

平成25年度 利用実績

1. 動物施設実務実習（九州保健福祉大学薬学部動物生命薬科学科）

【日程】平成25年8月9日～12日

【人数】15名

【内容】牧場における実体験を通して家畜飼養及び畜産に関する基礎的な知識、技能及び態度を修得する。

2. 適正家畜生産規範学実習（三大学連携共通教育実習）（東海大学、南九州大学、宮崎大学）

【日程】平成25年8月22日～23日

【人数】25名

【内容】飼料および家畜の生産現場から畜産物の加工までの生産工程およびこれらを取りまく衛生管理まで実際に体験して学ぶとともに、国際的規範に沿った管理ポイントを体感することにより、適正な家畜生産に関する理解を深める。

3. 食品加工学実習（南九州大学健康栄養学部管理栄養学科）

【日程】平成26年1月17日

【人数】45名

【内容】牛乳および乳製品の加工実習。原材料となる牛乳の実際の生産現場やクリームや脱脂乳の生産工程を実習として体験することで、食に対する関心を高め知識を深める。

4. 産業動物適正管理入門実習（大阪府立大学生命環境科学部獣医学科、放送大学）

【日程】平成26年3月10日～14日

【人数】6名

【内容】獣医学教育連携事業の一環として、住吉フィールド（牧場）における獣医学実習を行う。

5. 牧場フィールド体験実習（一般公募）

【日程】平成26年3月4日～6日

【人数】2名（山梨大学、放送大学）

【内容】主に非農学系学部の学生を対象に実施。家畜飼養管理、搾乳、子牛の哺乳、乳製品加工等の実習を通じて、安全・安心な食の生産現場を幅広く体験することにより、農業と環境、いのちの大切さなどについて理解を深める。

6. 産業動物適正管理入門実習（一般公募）

【日程】平成26年3月17日～20日

【人数】3名（麻布大学、岐阜大学、宮崎大学）

【内容】主に農学・生命科学系学部の学生を対象に実施。飼養・衛生管理、防疫、動物福祉等、家畜の適正な管理による家畜生産現場の安全管理を集中的に学習する。本実習を通じて、現在の「食」と「農」が抱える問題点を広く理解し、課題に挑戦する豊かな応用力・総合力を養う。

平成26年度 利用実績

1. 産業動物適正管理入門実習（インドネシア・ガジャマダ大学動物科学部）

【日程】平成26年4月15日～18日

【人数】2名

【内容】飼養・衛生管理，防疫，動物福祉等，家畜の適正な管理による家畜生産現場の安全管理を集中的に学習する。

2. キャリア教育実習（九州保健福祉大学薬学部動物生命薬科学科）

【日程】平成26年4月27日～28日

【人数】32名

【内容】九州保健福祉大学の必修科目として実施。畜産学に関する牧場実習を行う。

3. 産業動物適正管理入門実習（フィリピン大学ロスバニユス校獣医学部）

【日程】平成26年7月21日～28日

【人数】1名

【内容】飼養・衛生管理，防疫，動物福祉等，家畜の適正な管理による家畜生産現場の安全管理を集中的に学習する。

4. 動物施設実務実習（九州保健福祉大学薬学部動物生命薬科学科）

【日程】平成26年8月10日～12日

【人数】18名

【内容】牧場における実体験を通して家畜飼養及び畜産に関する基礎的な知識、技能及び態度を修得する。

5. 適正家畜生産規範学実習（三大学連携共通教育実習）（東海大学、南九州大学、宮崎大学）

【日程】平成26年9月3日～4日

【人数】30名

【内容】飼料および家畜の生産現場から畜産物の加工までの生産工程およびこれらを取りまく衛生管理まで実際に体験して学ぶとともに、国際的規範に沿った管理ポイントを体感することにより、適正な家畜生産に関する理解を深める。

6. 産業動物適正管理入門実習（大阪府立大学生命環境科学部獣医学科）

【日程】平成27年3月9日～13日

【人数】4名

【内容】獣医学教育連携事業の一環として、住吉フィールド（牧場）における獣医学実習を行う。

7. 産業動物適正管理入門実習（一般公募）

【日程】平成27年3月9日～13日

【人数】4名（帯広畜産大学1名、山口大学1名、琉球大学2名）

【内容】主に農学・生命科学系学部の学生を対象に実施。飼養・衛生管理，防疫，動物福祉等，家畜の適正な管理による家畜生産現場の安全管理を集中的に学習する。本実習を通じて，現在の「食」と「農」が抱える問題点を広く理解し，課題に挑戦する豊かな応用力・総合力を養う。

8. 他大学教職員・社会人等学外者対象研修

【日程】平成26年6月19日、8月19日ほか 延べ18日

【人数】延べ128名

【内容】金融機関農業現場研修、新人産業動物獣医師研修、口蹄疫対策専門家育成研修、飼料生産研修 など。

平成27年度 利用実績

1. 産業動物適正管理入門実習（インドネシア・ガジャマダ大学動物科学部）（全国の農学部系学生）

【日程】平成27年4月から5月、平成28年2月から3月にそれぞれ1ヶ月程度
平成27年8月および平成28年3月それぞれ2週間の受入期間のうち3日以上の日程で実施。【延べ108日】

【人数】延べ268人

【内容】搾乳、ハンドリング、ロープワーク、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、人工授精、体重測定、牧柵設置、ミニサイロ作り、解剖、去勢、胃汁採取、第一胃内微生物の観察、直腸検査、トラクター実習、除角、防疫演習その他

2. 牧場フィールド体験実習

【日程】平成27年8月および平成28年3月にそれぞれ2週間の受入期間のうち3日以上の日程で実施。【延べ39日】

【人数】延べ48人

【内容】全国の非農学部系学生対象として搾乳、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、乳加工実習、トラクター実習、防疫演習その他

3. 適正家畜生産規範学実習（三大学連携共通教育実習）（東海大学、南九州大学、宮崎大学）

【日程】平成27年8月20日～21日

【人数】30名

【内容】飼養管理実習、畜舎環境管理実習、食品衛生学実習、草地管理実習、家畜繁殖学実習、超音波技術実習他

4. 動物施設実務実習（九州保健福祉大学薬学部動物生命薬科学科）

【日程】平成27年9月7日～8日

【人数】16名

【内容】搾乳、ハンドリング、ロープワーク、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、人工授精、体重測定、牧柵設置、ミニサイロ作り、解剖、去勢、胃汁採取、第一胃内微生物の観察、直腸検査、トラクター実習、除角、防疫演習その他

5. 食品加工学実習（南九州大学健康栄養学部管理栄養学科）

【日程】平成28年1月29日

【人数】60名

【内容】搾乳、乳加工施設、乳加工実習

6. 公益社団法人中央畜産会産業動物獣医師就業研修

【日程】平成27年8月24日に全4日間研修の一部として実施

【人数】11名

【内容】産業動物臨床繁殖学研修

7. フィールド体験講座

【日程】平成27年4月21日

【人数】本学農・工・教育学部学生6名

【内容】牛舎、堆肥舎、草地の見学および第一胃内微生物の観察等

8. 他大学教職員・社会人等学外者対象研修

【日程】平成27年5月27日、8月17日ほか 延べ29日

【人数】延べ232名

【内容】養豚技術講習会、産業動物講習会、肥育牛ハンドリング・採血技術研修、GAP視察研修 など

平成28年度 利用実績

1. 動物施設実務実習（九州保健福祉大学薬学部動物生命薬科学科）

【日程】平成28年9月5日、6日および9月8、9日

【人数】24人

【内容】搾乳、ハンドリング、ロープワーク、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、人工授精、体重測定、牧柵設置、ミニサイロ作り、解剖、去勢、胃汁採取、第一胃内微生物の観察、直腸検査、トラクター実習、除角、防疫演習その他

2. 適正家畜生産規範学実習（三大学連携共通教育実習）（東海大学、南九州大学、宮崎大学）

【日程】平成28年8月30、31日および9月23日

【人数】20人

【内容】例年、教育連携を行っている東海大学・南九州大学・宮崎大学の学生30名（東海大10、南九大10、宮大10）を対象に「適正家畜生産規範学実習」（選択科目。2単位）の一部として実施している。平成28年度は熊本地震の影響で、例年とは異なった内容で実施した。

3. 食品加工学実習（南九州大学健康栄養学部管理栄養学科）

【日程】平成28年12月22日

【人数】60名

【内容】搾乳、乳加工施設、乳加工実習

4. 産業動物適正管理入門実習

【日程】平成28年9月27日～10月1日および平成29年3月6日～10日（一般公募）

平成28年7月29日～8月5日（フィリピンロスバニョス大学学生1名）

平成28年9月30日～10月26日（インドネシアハサヌディーン大学学生1名）

【人数】延べ40人

【内容】主に農学・生命科学系学部の学生を対象に実施。飼養・衛生管理、防疫、動物福祉等、家畜の適正な管理による家畜生産現場の安全管理を集中的に学習する。本実習を通じて、現在の「食」と「農」が抱える問題点を広く理解し、課題に挑戦する豊かな応用力・総合力を養う。

5. 牧場フィールド体験実習（一般公募）

【日程】平成28年8月17日～20日および9月5日～9月7日

【人数】延べ23名

【内容】主に非農学部系学生対象に搾乳、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、乳加工実習、トラクター実習、防疫演習など

6. 産業動物適正管理入門実習（大阪府立大学生命環境科学部獣医学科）

【日程】平成29年3月6日～10日

【人数】5名

【内容】獣医学教育連携事業の一環として、住吉フィールド（牧場）における獣医学実習を行う

7. 他大学教職員・社会人等学外者対象研修

【日程】平成28年5月27日、8月1日ほか延べ29日

【人数】延べ234名

【内容】家畜飼養形態および放牧管理に関する視察研修、GAPに関する研修、養豚技術講習会など。

平成29年度 利用実績

1. 動物施設実務実習（九州保健福祉大学薬学部動物生命薬科学科）

【日程】平成29年9月4、5日および9月6、7日

【人数】19人

【内容】搾乳、ハンドリング、ロープワーク、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、人工授精、体重測定、牧柵設置、ミニサイロ作り、解剖、去勢、胃汁採取、第一胃内微生物の観察、直腸検査、トラクター実習、除角、防疫演習その他

2. 適正家畜生産規範学実習（三大学連携共通教育実習）（東海大学、南九州大学、宮崎大学）

【日程】平成29年8月29、30日

【人数】42人（東海大23、南九大9、宮大10）

【内容】飼養管理実習、畜舎環境管理実習、食品衛生学実習、草地管理実習、家畜繁殖学実習、超音波技術実習他。

3. 産業動物適正管理入門実習

【日程】平成30年3月20日～23日（一般公募）

平成29年7月10日～31日（ブダペスト大学（ハンガリー）学生1名）

平成30年1月2日～2月28日（ガジャマダ大学（インドネシア）学生4名）

平成30年3月19日～23日（大阪府立大学学生3名）

【延べ63日】

【人数】延べ187人

【内容】搾乳、ハンドリング、ロープワーク、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、人工授精、体重測定、牧柵設置、ミニサイロ作り、解剖、去勢、胃汁採取、第一胃内微生物の観察、直腸検査、トラクター実習、除角、防疫演習その他。

4. 牧場フィールド体験実習（一般公募）

【日程】平成29年8月28日～31日および平成30年3月28日～30日【延べ7日】

【人数】延べ12人

【内容】主に非農学部系学生対象に搾乳、飼養管理（繁殖母牛・子牛・肥育牛・乳牛）、乳加工実習、トラクター実習、防疫演習など

5. フィールド体験講座

【日程】平成29年5月9日

【人数】本学農・工・教育学部学生26名

【内容】牛舎、堆肥舎、草地の見学および第一胃内微生物の観察等。

6. 公益社団法人中央畜産会産業動物獣医師就業研修

【日程】平成29年8月22日に全4日間研修の一部として実施

【人数】学生10名（北里大学7、酪農学園大学1、帯広畜産大学1、日本獣医生命科学大学1）

【内容】産業動物臨床繁殖学研修

7. 県内外の農業大学校および農業高校対象実習

【日程】平成29年8月4日、10月18日ほか 延べ13日

【人数】延べ150人

【内容】養豚実習、家畜飼養形態やGAPに関する実習など

8. 他大学教職員・社会人等学外者対象研修

【日程】平成29年7月31日、10月26日ほか 延べ21日

【人数】延べ330人

【内容】家畜飼養形態および放牧管理に関する視察研修、GAPに関する研修、養豚技術講習会など。